

二〇二〇年度中学入試出典一覧 五十音順

(『 』は、出典の本のタイトル。「 」は作品名。現在不明のものは「文」とのみ記す。)

■【説明的文章】(論説文・説明文・解説文・随想・新聞のコラム等)

著者名	作品名	出題校名
青木 保	『異文化理解』	中大附属横浜二回
芦田愛菜・山中伸弥	(対談)	学習院中等科一回
安野光雅	『かんがえる子ども』	弘学館・浅野
池内 了	『科学の考え方・学び方』	聖望学園②
池上英子	『自閉症という知性』	世田谷学園二次
池上英洋	『西洋美術史入門』	春日部共栄①午後
池澤夏樹	『本は、これから』	青山学院
池田晶子	『14歳からの哲学』	栄東B日程
石川伸一	『「食べる」ことの進化史』	江戸川取手1回・豊島岡女子三回
石黒 圭	『日本語は「空気」が決める』	青山学院横浜英和A
石黒 浩	『ロボットとは何か』	星野学園理数選抜2・中大附横浜1
石田英敬	『自分と未来のつくり方 情報産業社会を生きる』	東京農大一中(二回)
石原千秋	『未来形の読書術』	明大付属明治二回
伊藤亜紗	『目の見えない人は世界をどう見ているのか』	栄光学園
伊藤亜紗	『記憶する体』	海城(一般②)
伊藤邦武	『宇宙はなぜ哲学の問題になるのか』	立教女学院・開智・未来選抜A
伊藤 真	『中高生のための憲法教室』	星野学園(理数選抜第1回)
稲垣栄洋	『イネという不思議な植物』	愛光・岡山白陵・鎌倉女学院一次・ 広大附属
今井むつみ	『学びとは何か』	東京都市大付属一回
今北純一	『自分力を高める』	広島城北

上村信太郎	『エベレストで何が起きているか』	埼玉栄第2回
上橋菜穂子×齋藤慶輔	『世の中への扉 命の意味 命のしるし』	岡山B
宇根 豊	『日本人にとって自然とはなにか』	明大付属中野一回・鎌倉学園1次 富士見一回
呉 善花	『日本の曖昧力 融合する文化が世界を動かす』	昭和学院秀英(2回)
榎本博明	『「おもてなし」という残酷社会』	A I C J (1)
遠藤 薫	『ロボットが家にやってきた』	安田女子(前期)
大岡 信	『言葉の力』	聖望学園①
大倉典子	「かわいいの系統的研究」『人を幸せにする目からウロコ』	国府台女子学院一回
大園享司	『生き物はどのように土にかえるのか』	近大附属広島(前期)
岡田憲治	『なぜリベラルは負け続けるのか』	中央大学附属一回
岡田美智男	『〈弱いロボット〉の思考』	世田谷学園一次
岡本裕一朗	『人工知能に哲学を教えたら』	広島国際学院(特待)
小川慶太	『漱石先生の手紙が教えてくれたこと』	頌栄女子学院一回
小川仁志	『AIに勝てるのは哲学だけだ』	春日部共栄②午後・栄東A日程
小川仁志	『日本哲学のチカラ』	麗澤(二回)
隠岐さや香	『文系と理系はなぜ分かれたのか』	江戸川学園取手2回
奥野克己	『ありがとうもごめんなさいもいらない森の民と暮らして 人類学者が考えたこと』	芝浦工大柏二回
小熊英二	『地域をまわって考えたこと』	江戸川学園取手1回
小熊英二	『私たちの国で起きていること』	立教新座
小澤祥司	『メダカが消える日』	大宮開成(特待生選抜)
小野正嗣	『ヒューマニティーズ 文学』	明大付属明治一回
角幡唯介	『エベレストには登らない』	桜蔭
鹿島 茂	『進みながら強くなる 欲望道徳論』	穎明館①

加地伸行	「中国哲学史研究ノート（六）」	聖光学院一回
梶谷真司	『考えるとはどういうことか』	栄東(東大選抜Ⅰ)
加藤秀俊	『社会学』	春日部共栄③
金子郁容	『ボランティア もうひとつの情報社会』	白百合学園(一般)
河合雅司	「トラックドライバーの負担減少を」『地域人第33号』	山陽女学園(Ⅰ)
川上浩司	『不利益のススメ 新しいデザインを求めて』	岡山B・芝浦工大柏一回
菅野 仁	『友だち幻想』	東邦大附属東邦(後期)
木田 元	『技術の正体』	東京女学館1回
北村 薫	「教科書が言葉を支える」『文學界2019年9月号』	島学院
蔵本由紀	『新しい自然科学 非線形科学の可能性』	渋谷教育渋谷2回
小泉武夫	『いのちをはぐくむ農と食』	浦和実業第2回午後
鴻上尚史	『「空気」を読んでも従わない』	栄東(東大選抜Ⅰ)
河野哲也	『じぶんで考えじぶんで話せる こどもを育てる哲学レッスン』	専大松戸(第二回)
小島俊明	『ひとりで、考える 哲学する習慣を』	修道・AICJ(2)
小関智弘	『ものづくりに生きる』	城北埼玉一回
小林康夫	『何のために「学ぶ」のか』	大宮開成(第一回)
齋藤亜矢	『上手い、おもしろい』	市川①
齋藤 孝	『新聞力 できる人はこう読んでいる』	片山学園(国内)・青雲
齋藤 孝	『読書する人だけがたどりつける場所』	栄東A日程
斎藤 孝	『1分で大切なことを伝える技術』	ひろしま協創(Ⅰ)
斉藤 環	「つながることと認められること」	淑徳与野一回・芝一回
佐伯 胖	『「わかる」ということの意味』	開智・先端特待
坂上恭子	『あしたづくり 子供と共に考える』	本郷一回
佐光紀子	『「家事のしすぎ」が日本を減ぼす』	巣鴨第Ⅰ期
佐藤文香監修	『ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた』	サレジオ学院

佐藤 卓	『塑する思考』	攻玉社一回
佐藤信夫	『レトリックの記号論』	渋谷教育渋谷(帰国生)
汐見稔幸	『人生を豊かにする学び方』	横浜共立
清水真砂子	『大人になるっておもしろい?』	獨協埼玉一回
清水真砂子	『あいまいさを引きうけて』	香蘭女学校
志村史夫	『文系? 理系? 人生を豊かにするヒント』	武南①午後
杉浦日向子	『江戸へようこそ』	桐光学園(一回)
菅原裕子	『聞く技術・伝える技術』	豊島岡女子一回
鈴木 透	『食の実験場アメリカ』	早稲田佐賀A・早大学院
瀬川千秋	『中国 虫の奇聞録』	開成
瀬戸賢一	『よくわかるメタファー』	西南学院
外岡秀俊	『発信力の育て方』	武南①午前
高木正勝	「音楽が生まれる」(『新潮』)	早稲田一回
高階秀爾	『西洋の眼 日本の眼』	春日部共栄②午前
高階秀爾	『日本人にとって美しさとは何か』	東京都市大付属二回
高橋こうじ	『日本の言葉の由来を愛おしむ』	灘一日目
武田邦彦	『二つの環境 いのちは続いている』	雙葉
多田富雄	「寛容と希望 未来へのメッセージ」	光塩女子(国語基礎)
立川吉笑	『現在落語論』	浦和明の星女子一回
田中淳夫	『絶望の林業』	開智・未来①
田中優子	『グローバル化の中の江戸』	開智・第1回
俵 万智	『りんごの涙』	比治山女子(入試I)
丹羽宇一郎	『死ぬほど読書』	崇徳(前期)
中馬清福	『日本の基本問題を考えてみよう』	法政第二②
辻 邦生	『若い人たちへの手紙』	西武学園文理特選・一貫②

筒井悦子	『昔話とその周辺 語りながら考えたこと』	佐久長聖(東京②)
富永京子	『みんなの「わがまま」入門』	海城(一般①)
外山滋比古	『100年人生 七転び八起き』	高輪A
外山滋比古	『思考の整理学』	星野学園(総合選抜)
内藤誼人	『タモリさんに学ぶ「人生の後半」を生きるコツ』	獨協埼玉三回
永井一郎	『朗読のススメ』	神奈川大附属A・立教池袋
中井久夫	『時のしずく』	ND清心
永井 均	『「子ども」のための哲学』	法政第二
中島義道	『哲学の教科書』	渋谷教育渋谷1回
永田和宏	『知の体力』	専大松戸(第一回)・普連土一回
永幡嘉之	『自然の「豊かさ」を描き出す』	横浜雙葉
中沢新一	『アースダイバー』	國學院久我山一回午前
中屋敷均	『科学と非科学 その正体を探る』	國學院久我山(S T)・ 渋谷教育幕張二次・芝二回
なだいなだ	『心の底をのぞいたら』	長崎日本大学①
成毛 眞	『情報の「捨て方」 知的生産、私の方法』	成蹊一回
野矢茂樹	『哲学・航海日誌Ⅱ』	東京農大一中(一回)
野矢茂樹	『子どもの難問』	清泉女学院一回
日高敏隆	『動物と人間の世界認識』	昭和学院秀英(1回)
日高敏隆	『世界を、こんなふうに見てごらん』	青山学院横浜英和A
福井憲彦	『歴史学入門』	聖光学院二回
福岡伸一	『世界は分けてもわからない』	春日部共栄①午前
福沢諭吉	『学問のすすめ 独立するということ』	広島国際学院(特待)
藤谷 治	『小説は君のためにある』	武南②
藤原正彦	『国家の品格』	國學院久我山(S T)

布施英利	『洞窟壁画を旅して』	東京農大一中(二回)
古井由吉	『言葉について』	星野学園(進学第2回)
古沢広祐	『みんな幸せってどんな世界 共存學のすすめ』	江戸川学園取手2回
細川英雄	『対話をデザインする』	東京農大一中(一回)・筑波大附属
星野概念	『静かな分岐点』	ラ・サール
星野博美	『日常のなかの旅』	東邦大附属東邦(推薦・帰国生)
前田英樹	『独学の精神』	東邦大附属東邦(前期)
松原 始	『カラスの教科書』	浦和実業第1回午後
松村圭一郎	『うしろめたさの人類学』	吉祥女子一回・広島なぎさ
南野忠晴	『正しいパンツのたたみ方 新しい家庭科勉強法』	洗足学園一回
みなもと太郎	『マンガの歴史 1』	埼玉栄 第1回午前
村上春樹	『職業としての小説家』	開智・先端B
村上春樹	『シドニー!』	早稲田実業
村上陽一郎	『科学者とは何か』	開智・先端A
村上陽一郎	『科学の二つの顔』	星野学園(進学第1回)
村瀬 学	『哲学の木 いのちの寓話』	豊島岡女子二回
茂木健一郎	『本当に頭のいい子を育てる世界標準の勉強法』	浦和実業第1回午前
望月寛丈	『ウェブ時代の音楽進化論』	栄東(東大選抜II)
本川達夫	『生きものとは何か 世界と自分を知るための生物学』	開智・未来・未来選抜B
元村有希子	『カガク力を強くする!』	品川女子学院一回
森 毅	『まちがったっていいじゃないか』	広島女学院
森 博嗣	『悲観する力』	浦和実業2午前・佐久長聖東京①
森 博嗣	『科学的とはどういう意味か』	弘学館
森 博嗣	『読書の価値』	灘二日目
森川幸人	『イラストで読むAI入門』	宮崎日本大(首都圏)

盛口 満	『めんそーれ！化学・おばあと学んだ理科授業』	大妻一回
矢崎存美	『ぶたぶた図書館』	豊島岡女子三回
安次嶺隆幸	「将棋はなぜ「頭のよい子」を育てるのか」	西武学園文理特選・一貫①
山極寿一	『ゴリラからの警告』	北嶺・安田女子(前期)・広島なぎさ
山口真美	『自分の顔は好きですか』	埼玉栄第4回
山口謡司	『語彙力のないまま社会人になってしまった人へ』	埼玉栄第1回午後
山崎武也	『凜とした人、卑しい人』	大宮開成(第二回)
山崎広子	『声のサイエンス あの人の声は、なぜ心を揺さぶるのか』	神奈川大附属B
山田太一	『夕暮れの時間に』	桐朋一回
山鳥 重	『「わかる」とはどういうことか』	獨協埼玉二回
山本七平	『空気の研究』	渋谷教育幕張一次
湯川秀樹	『詩と科学』	青山学院
ユヴァル・ノア・ハラリ	『サピエンス全史』	渋谷教育渋谷3回
好井裕明	『「今、ここ」から考える社会学』	逗子開成一回
吉田夏彦	『なぜと問うのはなぜだろう』	開智第2回
養老孟司	『神は詳細に宿る』	埼玉栄第3回
吉本隆明	『15歳の寺子屋 ひとり』	日本女子大附属一回
若林幹夫	『社会学入門一步前』	早稲田二回
若宮正子	『独学のススメ』	共立女子(2/1)
鷺田清一	『ちぐはぐな身体』	明大付属明治二回
鷺田清一	『濃霧の中の方向感覚』	女子学院
渡辺一史	『なぜ人と人は支え合うのか 「障害」から考える』	鷗友学園女子1回
朝日新聞	記事と図表(2019・6・16)	昭和学院秀英・午後特別
NHK「クローズ アップ現代」制作班	『樹木希林さんからの手紙』	桐朋二回

■【文学的文章】(物語・随筆・紀行文)

著者名	作品名	出題校名
相沢沙呼	『小説の神様』	浦和実業第2回午後
青崎有吾	「メロンソーダ・ファクトリー」(『早朝始発の殺風景』)	栄東A日程
青山美智子	『鎌倉うずまき案内所』	品川女子学院一回・ND清心
青山美智子	『木曜日にはココアを』	青山学院
芥川龍之介	「蜜柑」	開智(先端A)
芥川龍之介	「たね子の憂鬱」	東京都市大付属二回
朝倉かすみ	『ぼくは朝日』	慶應義塾普通部・江戸川学園取手2
あさのあつこ	『アスリート』	開智・未来①
朝比奈あすか	『君たちは今が世界(すべて)』	開成・海城(一般①)・サレジオ学院
朝比奈あすか	『人間タワー』	早稲田実業
阿部夏丸	「鬼やんま」	大宮開成(第二回)
有川 浩	『旅猫レポート』	星野学園(総合選抜)
安東みきえ	『天のシーソー』	星野学園(理数選抜第2回)
池澤夏樹	『キップをなくして』	白百合学園(一般)
伊坂幸太郎	『逆ソクラテス』	岡山白陵
石田衣良	『夕日へ続く道』	穎明館①
伊藤亜沙	「トカゲとキツツキ」	巣鴨第I期
いとうみく	『羊の告解』	広島学院
井上ひさし	「握手」『サイン』	中央大学附属一回
井上ひさし	『あくる朝の蟬』	芝浦工大柏二回
井上 靖	「一座建立」『穂高の月』	東洋英和女学院A・帰国生
今村夏子	『あひる』	西大和学園(本校)
岩瀬成子	『もうひとつの曲がり角』	香蘭女学校

上田三四二	「深んど」	広島女学院
魚住直子	「シリカゲルじゃなくて優しいなら」	立教女学院
江國 香織	「弟」『すいかの匂い』	広島国際学院(特待)
大島恵真	『空、雲、シュークリーム、おれ』	専大松戸(第二回)
大山淳子	『あずかりやさん』	桐朋一回
阿純 章	『「迷子」のすすめ』	女子学院
小川 糸	「バーバのかき氷」『あつあつを召し上がれ』	栄東B日程
小川 糸	『ツバキ文具店』	佐久長聖(東京②)・ 中央大学附属横浜二回
織田能實	『菊の墓』	ひろしま協創(I)
落合由佳	『流星と稲妻』	専大松戸(第一回)
小野寺史宣	『ホケツ!』	栄東(東大選抜II)・浅野
小俣麦補	『ピアノをきかせて』	神奈川大附属B
温又 柔	『台湾生まれ 日本語育ち』	開智・先端特待
恩田 陸	『常野物語 光の帝国』	春日部共栄①午後
檜崎 茜	『ヴンダーカンマーここは魅惑の博物館』	鎌倉女学院一次
片川優子	『ぼくとニケ』	普連土学園一回
角田光代	『さがしもの』	大宮開成(特待生選抜)
加藤シゲアキ	『できることならスティードで』	桐朋二回
木内高音	『水菓子屋の要吉』	早大学院
木皿 泉	『さざなみのよる』	聖光学院一回
如月かずさ	『給食アンサンブル』	鷗友学園女子 1回
北原亜以子	「十一月の花火」『こはだの鮓』	渋谷教育渋谷 2回
北山猛邦	『私たちが星座を盗んだ理由』	埼玉栄第3回

キンバリー・ ウィリス・ホルト	『ローズの小さな図書館』	栄光学園
草野たき	『グッドジョブガールズ』	洗足学園一回
串田孫一	『四季』	北嶺
久米絵美里	『言葉屋』	佐久長聖(東京①)
久米正雄	「金魚」	攻玉社一回
黒川裕子	『夜の間だけ、シッカは鏡にベールをかける』	駒場東邦
小嶋陽太郎	『ぼくらはその日まで』	武南①午後
小手鞠るい	『ある晴れた夏の朝』	麗澤(第一回)
こまつあやこ	『リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ』	浦和実業第1回午前・広島なぎさ
近藤尚子	『あかりさん、どこへ行くの?』	共立女子(2/1)
近藤史恵	『さいごの毛布』	開智・第2回
佐川光晴	『駒音高く』	開智・先端B・片山学園(国内)・ 芝一回
佐川光晴	四本のラケット」『大きくなる日』	広島城北
笹生陽子	『きのう、火星に行った』	成蹊一回
ささきあり	『天地ダイアリー』	ラ・サール・浦和明の星女子一回
佐藤いつ子	『キャプテンマークと銭湯と』	横浜共立・筑波大附属
佐藤多佳子	『五月の道しるべ』	吉祥女子一回
佐藤多佳子	『サマータイム』	神奈川大附属A
佐藤多佳子	『ダブルヘッダー』	渋谷教育渋谷(帰国生)
重松 清	『どんまい』	本郷一回
重松 清	『くちぶえ番長』	岡山B
重松 清	『とんび』	北嶺
重松 清	『セツちゃん』	星野学園(進学第2回)

重松 清	『鷹乃学習』	早稲田佐賀A
篠 綾子	『望月のうさぎ』	逗子開成一回
清水義範	『騙し絵日本国憲法』	法政第二
白岩 玄	『たてがみを捨てたライオンたち』	城北一回
杉田多津子	『みずひきの咲く庭』	國學院久我山(S T)
瀬尾まい子	『あと少し、もう少し』	春日部共栄①午前・崇徳(前期)
関取 花	「転校生」(公式ブログ掲載)	立教池袋
高田由紀子	『青いスタートライン』	埼玉栄第1回午後
高橋秀雄	『やぶ坂に吹く風』	鎌倉学園1次
高橋由太	『ねこみせ、がやがや』	埼玉栄第4回
辰野和夫	『海るとき 都会るとき』	東邦大附属東邦(後期)
辻村深月	『ロードムービー』	星野学園(理数選抜第1回)
辻村深月	「早穂とゆかり」『噛みあわない会話と、ある過去について』	安田女子(前期)
ディヴィッド・ウォリアムズ	『おじいちゃんの大脱走』	埼玉栄第1回午前
砥上裕将	『線は、僕を描く』	江戸川学園取手1回
戸森しるこ	『ゆかいな床井くん』	浦和実業第2回午前
長井るり子	『魔女のレッスンはじめます』	埼玉栄第2回
長藪安浩	『ネッシーはいることにする』	渋谷教育幕張二次
中島京子	『小さいおうち』	國學院久我山一回午前
中西 翠	『クローバー』	武南②
長野まゆみ	『野川』	A I C J (3)
中村 航	『さよなら、ミネオ』	東邦大附属東邦(推薦・帰国生)
梨木香歩	『りかさん』	頌栄女子学院一回
夏川草介	『神様のカルテ』	芝二回

西加奈子	『まく子』	獨協埼玉一回
西加奈子	『サラバ』	近大附属広島(前期)
新美南吉	「花をうめる」	西大和学園(県外)
新美南吉	「久助君の話」	東洋英和女学院A・帰国生
額賀 漣	『屋上のウィンドノーツ』	豊島岡女子二回
ねじめ正一	『高円寺純情商店街』	開智・第1回
灰谷健次郎	『ひとりぼっちの動物園』	東京女学館1回
橋本 紡	『橋をめぐる』	獨協埼玉三回
花形みつる	『徳治郎とボク』	春日部共栄③
はらだみずき	『海が見える家』	昭和学院秀英(2回)
原田マハ	『リーチ先生』	立教新座
原田マハ	『常設展示室』	淑徳与野一回
針生悦子	『赤ちゃんはことばをどう学ぶのか』	慶應湘南藤沢
ひこ・田中	『なりたて中学生 初級編』	獨協埼玉二回
平田オリザ	『幕が上がる』	東京都市大付属一回
藤野恵美	『ショコラティエ』	春日部共栄②午後
藤岡陽子	『海とジイ』	横浜雙葉・立教池袋
ブレイディ・みかこ	『ぼくはイエローでホワイトでちょっとブルー』	日本女子大附属一回
星 新一	『城のなかの人』	渋谷教育渋谷1回
堀江敏幸	『いつか王子駅で』	昭和学院秀英(1回)
蒔田浩平	『チギター』	学習院中等科一回
松浦理英子	『風鈴』	浦和実業第1回午後
松村栄子	『雨にもまけず粗茶一服』	A I C J (2)
まはら三桃	『思いはいのり、言葉はつばさ』	桜蔭
まはら三桃	『疾風の女子マネ!』	広大附属

まはら三桃	『たまごを持つように』	大宮開成(第一回)
まはら三桃	『ひとつ多い「な」』	開智(未来・未来選抜B)
まはら三桃	「あたらしい私」	青雲・星野学園(進学第1回)
真山 仁	「それでも、夜は明ける」(『海は見えるか』)	桐光学園(一回)
真山 仁	『そして、星の輝く夜かくる』(図表あり)	麗澤(第二回)
万城目学	『プリンセス・トヨトミ』	早稲田二回
三浦哲郎	『春愁』	西武学園文理特選・一貫②
三上 延	『同潤会代官山アパートメント』	高輪A
三島由紀夫	『豊饒の海』	渋谷教育幕張一次
水野瑠見	『十四歳日和』	学習院女子A・慶應湘南藤沢・ 海城(一般②)・暁星
湊かなえ	『ブロードキャスト』	栄東(東大選抜I)・豊島岡女子一回
宮澤賢治	「マリヴロンと少女」	芝浦工大柏一回
宮下奈都	『終わらない歌』	富士見一回
宮下奈都	『羊と鋼の森』	青山学院横浜英和A
宮下奈都	「なつかしいひと」『つぼみ』	愛光・武蔵
宮下奈都	「まだまだ。」『つぼみ』	麻布
宮下奈都	『楽団兄弟』	西武学園文理特選・一貫①
宮部みゆき	『サボテンの花』	長崎日本大学①
向田邦子	「ゆでたまご」「字のない葉書」(解説・齋藤孝)	長崎日本大学②
村山由佳	『約束』	法政第二②
群よう子	『セキセイインコのぴーちゃん』	城北埼玉一回
森 浩美	『家族の言い訳』	渋谷教育渋谷3回
森 浩美	『家族ずっと』	聖光学院二回
森沢明夫	『ヒカルの卵』	清泉女学院一回

森谷明子	『春や春』	中央大学附属横浜一回
八重野統摩	『ペンギンは空を見上げる』	市川①・修道
安岡章太郎	『愛犬物語』	早稲田一回
安田夏菜	『むこう岸』	灘二日目
谷津矢車	『廉太郎ノオト』	開智・未来・未来選抜A
椰月美智子	『14歳の水平線』	宮崎日本大(首都圏)
唯川 恵	『淳子のでっぺん』	春日部共栄②午前
柚木麻子	『終点のあの子』	東邦大附属東邦(前期)
湯本香樹実	『春のオルガン』	武南①午前
横沢 彰	『秋祭りの記憶』	大妻一回
吉野万里子	『青空トランペット』	弘学館
吉橋通夫	『なまくら』	西南学院

■【詩・短歌・俳句】(解説文を含む詩歌の出題もこちらに分類)

著者名	作品名	出題校名
池井昌樹	詩「台風」	灘二日目
井上泰至	『俳句のルール』	西大和学園(本校)
石垣りん	詩「虹」と解説文	西南学院
茨木のり子	詩「こどもたち」	青山学院
川崎洋	詩「どうかして」	宮崎日本大(首都圏)
金子光春	詩「まんきい」	佐久長聖(東京②)
宮澤賢治	詩「告別」	芝浦工大柏一回
最果タヒ	『百人一首という感情』	慶應義塾普通部
片山由美子	『季語を知る』	大妻一回
俣野温子	詩「小さな私の庭」	共立女子(2/1)
河合酔名	詩「ゆずり葉」(他、短歌3首・俳句2句)	東京都市大付属一回
村野四郎	詩「飛込」『体操詩集』	東京都市大付属二回